

'98.3.10.

朝日新聞

# 全中学卒業式 警官ら警戒

## 大阪府警、523校に2000人

### 徹夜パトも

大阪府警少年課は九日、府内の全中学校五百二十三校の卒業式に制服警察官ら二千人を配置し、暴力事件の防止に向けて重点警戒することを決めた。二月下旬以降、中学三年生を中心とする少年グループの乱闘事件が相次ぐなどしたためとされている。一部では式前夜からパトロールするほか、

警察官が学校に泊まり込んで徹夜で警戒するところもあるという。

府警によると、九日、大阪府羽曳野市に住む十五歳の中学三年生の男子生徒二人と中二男子二人、大阪市の中三男子二人の計四人を恐喝や傷害容疑で逮捕。調べの中で「卒業を前に暴れて目立とうとした」などと

供述したという。

調べでは、四人は二月三十一日夜、羽曳野市の団地内の路上で、同市の中学三年生三人に暴行を加えてけがを負わせ、現金一万六千円を奪った疑い。四人は、卒業シーズンを前にけんか相手を探していたという。

このほか、府内では二月十七日に大阪市内で中学三年生を中心とする少年七、八人が、同二十三日には堺市内で十一人がそれぞれ乱闘する事件があり、府警が傷害容疑などで捜査している。

府警は例年、各警察署でとくに、中学校側からの要請や警の判断にもとづいて卒

業式の警戒に当たっていた。今年は全国的に少年の暴力事件が目立っていることから、少年課が全署に重点警戒を指示したという。府内の公私立の中学校では、十二日から十四日まで卒業式が集中している。府警は、制服警察官約千八百人と少年補導員約二百人を動員し、一校当たり最大二十人態勢で警戒に当たることになっている。